



公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 10 月 No.2

本日の内容 研修担当部署にも回覧をお願いします

- 1 【募集】 10/30 開催 2025 年特定保健用食品公正取引協議会研修会のご案内
- 2 【募集】 2025 年度 GMP 教育セミナーのご案内
- 3 【募集】 2025 年度第 2 回食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-
- 4 【募集】 2025 年度健康食品業界 新人向けセミナー再配信のご案内
- 5 【募集】 2026 年 1 月 22 日 追加開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー
- 6 【お知らせ】 第 72 回日本栄養改善学会学術総会（口頭発表及び展示ブース出展）報告
- 7 【お知らせ】 「特定保健用食品」表示許可状況について
- 8 【お知らせ】 消費者庁：食品、添加物等の規格基準の一部を改正する告示について
- 9 【お知らせ】 消費者庁：「食品、添加物等の規格基準別表第 1 第 1 表に規定する基材を構成するモノマー等について」の一部改正について

◆◆◇◆理事長からのメッセージ◆◇◆◆

1 【募集】 10/30 開催 2025 年特定保健用食品公正取引協議会研修会のご案内

本年も、特定保健用食品公正取引協議会による「**2025 年 特定保健用食品公正取引協議会研修会**」を下記のとおり開催します。

トクホ許可取得企業の皆様をはじめ、トクホの表示・広告に関心のある方々を対象とした研修会です。ぜひご参加ください。

【2025 年 特定保健用食品公正取引協議会研修会】

◆ 開催日時：2025 年 10 月 30 日（木）13:30～16:40

オンライン配信（Zoom ウェビナー） ＊オンデマンド配信はありません。

対象者：主に食品事業者

◆ プログラム

講演 1：「特定保健用食品公正取引協議会」について」

特定保健用食品公正取引協議会 事務局長 青山 充

講演 2：「広告環境の変化・近年のメディアトレンドと生成 AI によるマーケティング変革」

株式会社電通 第 4 マーケティング局 コネクションプランニング部

プランナー 浅田 伊佐夫 様

講演 3：「『いわゆる『ダークパターン』に関する取引の実態調査』について」

消費者庁食品表示課 新未来創造戦略本部 国際消費者政策研究センター

特任研究員 今中 厚志 様

講演 4：「第 5 回および第 6 回 広告審査会審査結果報告」

特定保健用食品公正取引協議会 広告研究会 副部会長 田村 明 様

講演 5：「2025 年度特定保健用食品公正取引協議会広告研究会活動」について」

特定保健用食品公正取引協議会 広告研究会 部会長 津金 貴則 様

◆ 参加費：

- ・特保公正取引協議会会員（無料）
- ・協議会会員以外の日健栄協会員・食品保健指導士（5,000 円・税込）
- ・その他一般の方（テレビ広告関係者含む）（10,000 円・税込）

◆ 研修会の詳細はこちら [news15.pdf](#)

お申込フォーム 10 月 23 日（木）締切 <https://fs220.xbit.jp/q654/form12/>

■ 問合せ先 特定保健用食品公正取引協議会 kiyaku@jhnfa.org

2【募集】2025 年度 GMP 教育セミナーのご案内

この度、2025 年度 GMP 教育セミナーを開催しますのでお知らせします。

GMP 教育セミナーは、GMP 認定工場の更新要件として 2 名以上の受講が必要となるセミナーです。

GMP 認定工場のご担当者様はご参加のほどお願いします。

◆ 内 容：

- 1.現場で役立つ GMP の実践 Part 2
GMP 主任調査員 初代 秀一
- 2.健康補助食品 GMP ガイドライン改訂にともなうポイント解説
GMP 主任調査員 青木 洋一
- 3.協会からの事務連絡事項等
健康食品部 橋本 渉

◆ 受講方法 オンデマンド配信

受講期間 2025 年 11 月 7 日（金）～12 月 1 日（月）

◆ 参加費：

- ・GMP 適合認定製造所の企業：無料
- ・GMP 適合認定申請中の企業：無料
- ・当協会会員、食品保健指導士：3,300 円
- ・会員以外：8,800 円（いずれも税込）

◆ 詳しくはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0428.html>

■ 問合せ先 健康食品部 kenshoku@jhnfa.org

3【募集】2025 年度 第 2 回 食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-

【食品保健指導士養成講習会の特徴】

◆ こんな方におすすめ

- ・健康食品を扱う企業の社員研修・教育に
- ・企業の相談窓口や教育担当で、正確な情報提供を求められる方
- ・保健師・栄養士・薬剤師など健康支援の専門職の方

◆ 以下のような知識を体系的に学ぶことができます

- ・保健機能食品の制度や表示ルール
- ・成分の機能や作用の基礎知識

・適切な商品選びとリスクへの理解

・消費者への説明・アドバイスのポイント 他

◆ 講師：神奈川県立保健福祉大学名誉学長 中村丁次、千葉大学大学院社会科学研究院教授 岡林伸幸、東京大学名誉教授 唐木英明 他

◆ 国の提言でも「人による支援」の重要性が明記

紅麹事案以降、令和 6 年 5 月に消費者庁が公表した「機能性表示食品を巡る検討会報告書」では、以下のような提言がなされています。

・健康食品やサプリメントを選ぶ際、アドバイザースタッフに相談することで消費者がより適切に活用できることが期待される。

・このような人材を社会全体で活かすことは、健康食品に関する事故防止に寄与する大きな手段の一つとなる。

単なる資格取得にとどまらず、消費者支援・社員教育・企業の社会的責任（CSR）にも活用可能な、実践的な知識の証明となります。

◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0425.html>

講習期間：2025 年 11 月 21 日(金)～12 月 21 日(日)

受講料：会員 79,530 円／一般 96,360 円（税込）

形式：オンデマンド配信（期間中繰り返しご覧いただけます）

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

4【募集】2025 年度健康食品業界 新人向けセミナー再配信のご案内

業務を担当して日が浅い方や今年採用された方等を対象に、健康食品業界の現状・動向、法規制、安全性・有効性について基礎から解説するオンデマンドセミナーです。

「健康食品の全体をわかりやすく」オンデマンド配信

配信期間：2025 年 11 月 28 日(金)～12 月 11 日(木)

- 1.健康食品の現状と動向（60 分）
- 2.健康食品に関わる法規制についてー表示・広告等ー（60 分）
- 3.健康食品の安全性・有効性について（60 分）

◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0426.html>

参加費：会員 5,500 円／一般 11,000 円（税込）

◆ 会員限定で企業パッケージ型もご用意 <https://www.jhnfa.org/2025program.html>

・6 名からのお申込みで配信日程を自由に設定いただけます。

・10 名以上で参加の場合は、参加費がお安くなります。

◆ 5 月に受講された方の感想：

・食品表示や、食品の GMP、HACCP など、これから学んでいきたいと思っていた内容だったので、ありがたかったです。

・関連法規制を単に守るということだけでなく、なぜ守る必要があるかなどの考え方が活用できると感じました。

・今後、健康食品を取扱う可能性があるため、タイムリーな情報を含め確認できました。等

5【募集】2026年1月22日追加開催 届出SR別紙様式(V)-4作成解説セミナー

2025年4月以降の機能性表示食品の新規届出に用いるシステマティックレビュー（SR）は、PRISMA 声明 2020 年版（PRISMA2020）への準拠が必須となります。当協会では、**SR 作成の流れを説明し、PRISMA2020 チェックリストの項目に沿って別紙様式(V)-4 における具体的な記載例を示して解説するセミナー**を5、7、10月に開催し好評を得ましたので、最新の消費者庁指摘事項も盛り込み、**2026年1月に追加開催します。**

当協会では2023年12月から24年度にかけて、PRISMA2020 特別勉強会「実務者編」を定期的に行いました。「実務者編」では別紙様式(V)-11～16を中心に、PRISMA2020に準拠したバイアスリスクやエビデンスの確実性等の評価の在り方・考え方を解説し多くのご参加をいただきましたが、本セミナーでは、別紙様式(V)-4の各項目でどのような内容の記載が求められているか、具体的な記載例を示して解説し（定性的レビューを中心に一部、メタアナリシスでの記載例も紹介）、参加者からの質問にお答えします。

◆「届出SR別紙様式(V)-4作成解説セミナー」

2026年1月22日(木)10:00～17:00 於・協会3階会議室

詳細・お申込みはこちらから→<https://www.jhnfa.org/news-0413.html>

プログラム（予定）

AM：PRISMA2020 準拠 SR の 抄録、緒言、方法について解説

PM：PRISMA2020 準拠 SR の 結果、考察、その他の情報について解説

募集人数 20名程度（先着順）

機能性表示食品の届出に用いるSRの作成に従事される方々、PRISMA2020 準拠版SRの作成にあたり疑問・不明点があるという方々のご参加をお待ちしております。

6【お知らせ】第72回日本栄養改善学会学術総会（口頭発表及び展示ブース出展）報告

2025年9月12日～14日に東京農業大学世田谷キャンパスで開催された第72回日本栄養改善学会学術総会において、当協会「特定保健用食品技術部会ワーキンググループ3（WG3）」及び「特別用途食品制度の活用に関する研究会（特活研）」の活動として、口頭発表及び展示ブース出展を実施しました。

◆ 現地写真、アンケート結果などの詳細はこちら

<https://www.jhnfa.org/news-0430.html>

口頭発表では、（１）『保健指導を支援する疾病リスク低減トクホの許可拡大への取り組み』および（２）『トクホを用いた食育活動への取り組み～トクホ教材を活用しませんか～』の2演題を発表しました。（１）では健康日本21（第三次）に即した保健指導用教材の改訂と新たに許可された個別評価型の疾病リスク低減表示について説明、（２）では保健指導用教材を用いた取り組みについて、食育講演会、大学での講義、学会でのセミナー、栄養士生涯教育の活動実績と今後の展望を報告しました。

展示ブースではアンケートを実施し462名に回答いただきました。また名刺交換等を踏まえ約540名にご来場いただきました。

特定保健用食品のブースでは、WG3 で作成して消費者庁の消費者教育ポータルサイトに掲載している「[保健指導で特定保健用食品を説明するための教材](#)」及び協会発行の「[〔トクホ〕ごあんない](#)」について説明してパンフレットを配布しました。

特別用途食品のブースでは、当協会ですべて作成した「[特別用途食品制度・製品ごあんない](#)」、「[特別用途食品ってなに？（総合栄養食品版、えん下困難者用食品版）](#)」計 3 種のリーフレットを配布しました。

さらに、両ブースで教材・リーフレットに掲載した許可品例の試供品を会員企業よりご提供いただいて配布しました。実施にあたりご協力いただきました会員企業の皆様に御礼申し上げます。

■ 問合せ先 特定保健用食品部 tokuho@jhnfa.org 栄養食品部 eishoku@jhnfa.org

7 【お知らせ】「特定保健用食品」表示許可状況について

消費者庁から公表された許可状況（令和 7 年 10 月 1 日時点）に基づき、当協会ですべて項目ごとに集計しましたのでお知らせします。

特定保健用食品部会員の方は、特定保健用食品部会員専用ページからご覧いただけます。

◆ 協会ホームページ 特定保健用食品部会員専用ページ

<http://www.jhnfa.org/member-0.html>

■ 問合せ先 特定保健用食品部 tokuho@jhnfa.org

8 【お知らせ】消費者庁：食品、添加物等の規格基準の一部を改正する告示について

令和 7 年 10 月 7 日付けで食品、添加物等の規格基準の一部を改正する告示（令和 7 年内閣府告示第 128 号）が公表され、食品、添加物等の規格基準を改正する通知が発出されましたのでお知らせします。

◆ 消費者庁

[食品、添加物等の規格基準の一部を改正する告示について（消食基第 583 号）](#)

■ 問合せ先 消費者庁 食品衛生基準審査課 TEL：03-3507-8800（代表）

9 【お知らせ】消費者庁：「食品、添加物等の規格基準別表第 1 第 1 表に規定する基材を構成するモノマー等について」の一部改正について

令和 7 年 10 月 7 日付けで以下の通知が発出されましたのでお知らせします。

【消費者庁】

「食品、添加物等の規格基準別表第 1 第 1 表に規定する基材を構成するモノマー等について」の一部改正について

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/251007.pdf>

■ 問合せ先 消費者庁 食品衛生基準審査課 TEL：03-3507-8800（代表）

◆◆◆◆理事長からのメッセージ◆◆◆◆

10 月に入りすっかり秋の気配を感じるようになりました。

さて、9 月 12-14 日開催の日本栄養改善学会学術総会については、記事 6 で詳しくご報告しています。当協会の展示ブースには、厚生労働省健康課の塩澤栄養指導室長、老人保健課の斎藤介護予防栄養調整官、消費者庁食品表示課の増田課長補佐もお見えになり、トクホ、特別用途食品の普及啓発活動について激励のお言葉をいただきました。また来場者に QR コードを使った Web アンケートを実施し 462 名に回答いただきました。管理栄養士さん、管理栄養士を目指す学生さん、養成施設の教職員等、来場の皆様にトクホと特別用途食品について広くご理解いただく機会になったと思います。

9/21（日）、JADEC（日本糖尿病協会）理事会に参加しました。7 月から「糖尿病連携手帳」が「JADEC 連携手帳」にリニューアルしたことが報告され、「糖尿病」という用語に対する誤解やスティグマを解消し、国際的に統一された「ダイアベティス」への名称変更を広める取り組みなどについて議論がありました。

9/24（水）、2025 年度の丸紅基金選考員会に選考委員として出席しました。全国の社会福祉法人、特定非営利活動法人、一般社団法人等からの助成申込みが 1700 件を超える中、予算 3 億円に収める大変な作業となりました。深刻な設備老朽化や人材不足の中、物価や人件費、資材費等の高騰による追い打ちで緊急性の高いものが多く、現場の状況を改めて痛感する場となりました。

9/30（火）、徳島県国保連合会の研修会があり市町村の保健師・管理栄養士を対象に研修会の講師を務めました。予防的視点で住民の健康課題解決に向けて専門職として大切なこと、ライフコースアプローチの考え方についてお話をさせていただきました。

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 理事長 矢島 鉄也



* 配信停止・配信先の変更などは総務部 kaiin@jhnfa.org までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町 2 丁目 7 番地 27